

## 永野町長 町政運営の施政方針

本日ここに、令和2年第1回肝付町議会定例会の開会にあたり、私の町政運営に向けての所信の一端と主要施策の概要につきまして説明を申し上げ、議員各位並びに町民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

町政運営を担わせていただくようになってから、早10年以上の歳月が過ぎ、3期目の任期も折り返し点を過ぎたところでございます。

この間、様々な行政課題を抱えながらも町政を進めることができましたのも、議員の皆様、町民の皆様のご理解、ご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

人口減少や少子高齢化がもたらす課題は地域ごとに異なっており、課題の解決に向けては、地域の実情に応じたきめ細かな対応が必要不可欠であり、子育て支援策の充実、高齢化が進行する中での医療・介護などの社会保障への対応、地域公共交通の維持など、果たす行政課題が拡大する中において、住民に身近な行政サービスの担い手である地方自治体の果たす役割は極めて大きいと考えるところでございます。

今後も、地方自治体が、住民の安全と安心の確保という役割を引き続き適切に果たしていくとともに、利便性の高い行政サービスを確保していくことが、持続可能な地域社会の実現につながるの考えをもって、魅力と活力あるまちづくりのため邁進してまいります。



令和2年度の施策は、**5つの基本目標**から構成されています。

1

『地域資源のブランド化と融合により、新たな活力を創生するまちづくり』

事業例：農業水路等長寿命化・防災減災事業、業振興地域整備促進事業 など

2

『人が行き交い、自然と共生する、笑顔あふれるまちづくり』

事業例：公衆無線 LAN 環境整備事業、消防ポンプ自動車購入事業 など

3

『地域が一体となって支え合う健やかで安心なまちづくり』

事業例：婚活応援事業、母子保健事業 など

4

『生きがいと心豊かな人材、伝統と文化を育むまちづくり』

事業例：高山中学校体育館大規模改修事業、児童生徒タブレット端末導入事業 など

5

『地域が核となり、協働型社会を実現するまちづくり』

事業例：友好都市協定締結業務事業、人材育成事業（熱中小学校） など